



第5号

## 考古学的探究心と洞察力の鍛錬

数年前になるが、奈良文化財研究所の高橋克壽さん(現、花園大学)を富山にお招きし車で古墳巡りをした時に、路線バス(富山地鉄)の側面と背面に「と」や「せ」とひらがな1字で大きく書かれているのを見て、あれは何を意味しているの？ 他の地方では見たことがない、という話で盛り上がった。行き先はバスの正面に目立つように書かれているし、またずっと観察していると「と」や「せ」のバスがやたらと多く、経路を示しているとも考えられない。ひらがな1字でいったい何を伝えようとしているのか謎だ。

きっと地鉄バス関係者だけに通じる記号なのだろう。だとすれば、運転手の名前の頭文字だろうか、いや違う。車庫の場所を表しているのではないか、きっとそうだ。「と」ならば東部車庫、「せ」ならば西部車庫、「と」や「せ」が多いのもこれで納得がいく。しかし、無文字のものも多数あるし、稀にだが「や」のバスもある。車庫の記号とも違うのだろうか...。それにしても、内輪で通じる記号ならば、もっと目立たないようにすればいいのに。車庫だとすれば西部や東部、アルファベットでWやEのようにすればいいのに。何よりも、情報管理のすすんだこの時代にバスの識別のための記号を記しておく必要があるのだろうか。きっと、理由があるに違いない。いつか真実を知りたいものである。

街中にはたくさんの謎がころがっている。最初は何がなんだかわからないが、深く考えていくうちにジグソーパズルのピースが1つずつはまっていって、いつしか全体像がはっきりしてくる。そして、考古学の調査・研究も謎解きという点ではこれによく似ていると思う。謎を解くうえで最も重要なのは、探究心と、何が核心なのかを見抜く力である。バスのように関係者に聞けば即座に答えが出てしまうものとは次元が異なり、想像の翼を広げるしかない考古学の世界では、探究心と直観的な洞察力のたゆまざる鍛錬がますます重要と言える。

だから、インターネットや電話を使えば取るに足らないあっけないことかもしれないが、今しばらくは少し遠回りしてでもいいから謎解きの過程を楽しみつつ、探究心と洞察力の鍛錬を続けていくことにしたい。 (高橋 浩二)



平成20年7月22日

各位

富山大学人文学部  
考古学研究室

## 手繰ヶ城山古墳の調査についてのご案内

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃より当大学考古学研究室の活動にご助力を賜わり、厚くお礼申し上げます。

さて、今年度は永平寺町教育委員会のご協力を得て、福井県永平寺町松岡志比界・法寺岡にある手繰ヶ城山古墳の測量調査を下記のように実施いたします。何かとお忙しいこととは存じますが、ご来訪のうえ、ご指導を賜わりますようお願い申し上げます。

### 記

期間：8月5日(火)～8月24日(日)頃

調査地：福井県永平寺町松岡志比界・法寺岡 手繰ヶ城山古墳

調査概要：墳丘および周辺部の測量調査

特筆事項：手繰ヶ城山古墳は、葺石・段築・埴輪（川西編年Ⅱ期）を備える約129mの前方後円墳で、前期後半に比定される。福井平野で最初に築かれた大型墳である。これまでに2回の測量と、墳頂部のレーダ探査が行われている。

連絡先：富山大学人文学部准教授 高橋浩二（調査担当者）

\*調査前：076-445-6195 \*調査中：090-2833-8192

永平寺町教育委員会生涯学習課 浅野良治（0776-61-3400または090-3887-1069）

宿舎：〒910-1222 福井県吉田郡永平寺町諏訪問21-7-1 諏訪問ふれあい会館

（アクセス：JR福井駅から、えちぜん鉄道に乗り換え[要所23分]、[永平寺口]下車、南へ徒歩1km）

\*ご来訪の際には上記連絡先まで一報下されば幸いです。とくに、終了時期について変更の

可能性がありますので、ご注意ください。

\*8月14日～17日はお盆休みの予定です。



## 編集後記

今年の暑さは例年に比べ暑いですが、皆様お元気でお過ごしでしょうか。先日2、3年生合同の測量調査に向けた練習がありました。皆さんレベルアップしたかと思います。今年の測量調査は去年の測量調査とは随分違います。皆さんで頑張って実りある測量調査にしていきましょう。

(今津和也)

富大考古通信 第五号

配信日 2008年8月1日

編集・配信 富山大学人文学部考古学研究室

住所 930-8555 富山市五福3190

TEL 076-445-6195

留守番アクセス 4000 BOX番号 6195

HP <http://www.geocities.jp/tomidaikouko/>

メール [tomidaikouko@yahoo.co.jp](mailto:tomidaikouko@yahoo.co.jp)



メールにつきましては、迷惑メールと区別するためタイトルに必ず「富山大学考古学研究室」と入力して下さい。ご協力よろしくお願いたします。